

日本チェコ友好協会からのお知らせ

2021年9月29日

いつの間にか夏が過ぎ、店先のぶどう、栗、きのこが秋の到来を告げています。やっとコロナの新規感染者数が減少に転じてきました。このまま落ち着いてくることを願いたいですね。ヨーロッパではほぼ日常を取り戻しつつあるようで、往来がほぼ自由になり、チェコフィルも新シーズンを華やかに始めています。

東京でのオリンピックとパラリンピックはパンデミック下での開催となりました。日本チェコ友好協会の関連では、サクランボ狩りでお世話になっている親チェコの街である山梨県韮崎市がパラリンピックのホストタウンとなり自転車競技の選手を受け入れたのがトピックです。

来月以降、感染の状況に気を配りつつ、各種の活動を再開する意向です。今年もリバのクリスマス・ミサコンサートはすでに準備に入りました。このほかについても関係先との調整がつき次第お知らせします。

今年も世田谷教会で開催！ ヤコブ・ヤン・リバのクリスマスミサコンサート

何とか継続したいという出演者の皆さんの熱意が実り、今年もカトリック世田谷教会で開催できる運びとなりました。残念ながら今年もオーケストラと合唱でのコンサートは叶わず、去年と同様小編成の室内楽形式で行います。

日時：2021年12月19日（日）

場所：カトリック世田谷教会

第1回 14時開場 14時半開演 第2回 17時開場 17時半開演

お申込み：会員の皆様は友好協会あてFAXまたはメールでも承ります。

詳細は次号にてチラシお送りします。

ホルプ先生講演会

ホルプ先生より、検疫などの事情が好転すれば来日の予定とのご連絡をいただきました。来日を実現した場合は下記日程で恒例の講演会を開催したいと思います。

日時：2022年1月13日（木）18:15から

場所：きゅりあん JR大井町駅前 6F 大会議室

会費：会員 1000円 非会員 2000円

チェコ語講座 オンラインです！

協会発足以来続いているチェコ語講座はオンラインで開催しています。通学に時間が取られない、集中できると受講の皆さんからは好評です。今後も語学講座はオンラインで継続する予定です。ご多忙な方、遠方の方でも手軽にご参加いただけます。パソコンがあれば簡単に聴講できる、Zoomシステムを使用しています。この機会にどうぞお試しください。

(お問い合わせ: 090-3241-7256 担当: 村田 Zoom が初めての方もどうぞお気軽に!)
費用: 全クラス 5回 1万円 (途中参加の場合は1回 2,000円として残額)
毎週水曜日 開催 (祝日に当たるときは休講です。)
中級継続クラス: 18時から19時半 入門クラス: 19時半から21時(現在休止中。)

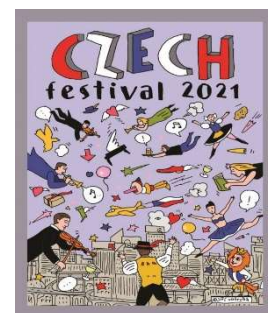
チェコ関連情報

チェコフェスティバル 2021 in 東京開催 10月22日 - 10月24日

チェコフェスティバルは昨年はオンラインのみでの開催でしたが、今年は渋谷ストリームホールに会場を移しての開催です。チェコ関連の雑貨やお酒・飲食物が販売されるほか、ステージプログラムやワークショップが予定されています。大人も子どもも楽しみながらチェコの魅力を味わえる3日間です。

友好協会の山崎千晶理事が22日の17:30と19:30からステージでバイオリン演奏を行います。特注の民族衣装での出演だそうです。

24日15:30からの文化プログラムにはヘレナ・チャプロヴァーさんと阿部賢一先生が登場し、大正期に日本で活躍した建築家 B. フォイエルシュタインをテーマに登壇予定です。



日時: 22日(金)15:00~20:00 23日(土)10:00~20:00 24日(日)10:00~19:00

会場: 渋谷ストリーム ホール 東京都渋谷区渋谷3-21-3(渋谷駅 C2 出口直結)

主催: 駐日チェコ共和国大使館、チェコ政府観光局、チェコセンター東京 協賛: チェコ共和国農業省

イベント公式ウェブサイト: <https://czechrepublic.jp/sneak-peak/czechfestival/czechfestival2021/>

Twitter: チェコ共和国【公式】 <https://twitter.com/JpCzechRepublic>

Facebook イベントページ <https://www.facebook.com/events/143785524569414>

チェコセンター情報

チェコゲームの世界 Czech Game Show in Tokyo 土曜日開催!

チェコゲームの世界的なヒット作を紹介する展覧会です。作品の関連資料をご覧頂けるほか、体験プレイも可能です。日本でも注目度の高い Amanita Design を筆頭に、Madfinger Games のモバイルゲームや、壮大な歴史ゲーム『キングダムカム・デリバランス』など、多様な作品が紹介されています。

会期: 2021年9月15日(水)~10月15日(金) 10:00~19:00 日曜・祝日は休館 入場無料

会場: チェコセンター東京 150-0012 東京都渋谷区広尾2丁目16-14(チェコ共和国大使館内)

デジタル図書館「Europe Readr - The Future of Living -」開設

EU加盟国の書籍をオンラインでご覧頂ける「Europe Readr」が始動しました。各国から選ばれた小説・絵本など、27作品をお手元のデバイスで自由に読むことができます。チェコもマレク・シンデルカ(Marek Šindelka)の作品で参加しています。ぜひこの機会にヨーロッパ文学の魅力に触れてみてください。

配信日: 2021年7月1日(木)~12月31日(金)

チェコの配信作品: Marek Šindelka『Aberrant』(チェコ語原題: Chyba)

<https://europereadr.eu/en/readr-books/aberrant/> 英語・チェコ語でご覧いただけます。

パラリンピック・チェコ自転車選手の蕪崎滞在

会長 高橋恒一

8月の東京パラリンピックでは、15年前からチェコのメヘニツエ市と交流関係にあり、当協会もサクランボ狩りでお世話になっている山梨県蕪崎市が、ホストタウンとなり、自転車競技のパトリック・ヤホダ選手を受け入れ、当協会もオンラインで同選手を応援するという貴重な経験をしましたので、ご報告します。

パラリンピックの自転車競技は、障害の種類と軽重により、多くのカテゴリーに分かれています。ヤホダ選手は足に障害のある人のための手漕ぎ自転車(ハンドバイク)の最も障害度の高いカテゴリー(H1)の選手です。元々は水上スキーの選手でしたが、2008年米国でのトレーニング中に事故で脊髄を損傷し、歩けなくなり、2011年からハンドバイクの選手になったそうです。



蕪崎市からヤホダ選手がマネージャーの父親と2人で8月上旬から約1ヶ月間蕪崎に滞在するという連絡を受け、協会として何が出来るか検討しました。出来れば有志で蕪崎まで出向き直接にお会いして激励したかったのですが、コロナ禍の中では不可能でした。取りあえず理事会から同選手に宛てた歓迎と激励の手紙と土産品を蕪崎に送り、同選手への手交を依頼するとともに、オンラインによる懇談会の可能性を打診してもらうことにしました。ヤホダ選手からオンライン懇談会 OK の返事を頂いたので、8月22日の午後を実施しました。理事会からの手紙と土産品もその席上で手交して頂きました。ヤホダ選手親子は、蕪崎での滞在が極めて快適であるとして蕪崎市のおもてなしへの感謝を繰り返すとともに、我々の手紙と土産品もとても喜んでくれました。ヤホダ選手は、水上スキー選手として欧州チャンピオンになったこともあるようで、落ち着いた温かな語り口の中に、スポーツ選手としての自らの実力に対する強い自負が感じられました。当方より陰ながら応援しているので、本番では是非頑張ってくださいと激励したところ、「9月1日のロードレースは障害の軽い選手と一緒になので、勝ち目がないが、8月31日のタイムトライアルは条件の同じ選手が相手なので、可能性はある。」と述べていました。

ハンドバイク競技については、テレビの中継はありませんでしたが、インターネットのライブ中継がありましたので、ビールを片手に、習いたての「チェシー ド トホ!」(「フレー フレー チェコ!」の意)と唱えながら応援しました。ヤホダ選手は、自らの予言通り、タイムトライアルで善戦し、メダルには届きませんでしたが、4位入賞という立派な成績を収めました。



ハンドバイク競技を観戦したのは、初めてでしたが、下り坂での最高時速 80 キロと聞き、心底驚きました。持久力だけでなく高度な操縦技術も必要であり、人間の能力の偉大さを改めて認識させてくれるすごいスポーツだと思います。

終わりに内藤市長はじめ蕪崎市の皆様のご尽力に対し改めて敬意と謝意を表明いたしますとともに、蕪崎市とチェコの関係が益々強化されますよう祈っております、当協会といたしましても、引き続き出来る限り協力させていただきます。

チェコ料理 第7回 ピーマンの肉詰めライスカ・オマーチカ煮込み

Plněné papriky s rajskou omáčkou

チェコ料理研究家 村田祐生子

2004年に蕪崎市のU16のFCがチェコを訪問。Mechenice市の少年少女チームとのサッカー交流をしました。友好協会はこの事業をサポートしました。その折、日本の子供たちのため、宿舎のキッチンがお米を使った料理を用意してくれました。それが今回ご紹介するこの料理、ライスカ・オマーチカの「ピーマンの肉詰め」です。ピーマンの肉詰めが、お米とチェコ独特のトマトソースで引き立てられ子供たちは大喜びでした。

たっぷりのバターで玉ねぎ、パプリカパウダー、小麦粉を炒めたものがベースとなるチェコのトマトソースです。肉詰めに対してソースが多すぎるのでは？と思う分量ですが、むしろそのソースが主役のお料理です。

材料

肉詰め 玉ねぎ 中 2個

合い挽き肉 500g

卵 1個

ピーマン 8個

ソース バター・小麦粉 各 50g

パプリカパウダー 小さじ2

ブイヨン 800ml

トマト缶詰 1缶

ローリエ 1枚 塩、コショウ オールスパイス ホール5粒

塩 コショウ 砂糖(小さじ2) ビネガー大さじ1) トマトピューレー 大さじ2



- 1) ピーマンは上部をを切り落とし、種を除く。金串で4、5か所に穴をあけておくと肉が分離なくなり味がしみます。
- 2) 玉ねぎは細かいみじん切りにする。ひき肉、みじん切り玉ねぎ1個分、卵、塩、コショウをボウルに入れ、手でよく練り合わせる。できた種をピーマンに詰める。余ったらボール状にしておく。(一緒に煮込みます。)
- 3) 鍋にバターを溶かし残りのみじん切り玉ねぎをきつね色に炒める。いったん火を止めて小麦粉を加え、1分、パプリカパウダーを加えてさらに1分炒め、トマトとブイヨン、塩、オールスパイスを加え、良く混ぜながら沸騰させる。
- 4) 肉詰めに3)の鍋にいれ、(あれば肉のボールも)フタをして45分くらい弱火で煮込む。肉詰め(ボールも)を取り出す。
- 5) ソースはオールスパイスを取り出し、フードプロセッサーにかける。トマトピューレーを加え(色がきれいに冴えます)ビネガーと砂糖を加え、味を調える。肉詰めに戻し入れ温める。
- 6) 皿に肉詰めに載せライスを付け合わせ、ソースをたっぷりかける。

Fax: 03-6277-4160

メールでのお申込みは czfriend@outlook.jp まで

会員ご氏名

ご住所

ご連絡先電話番号 () e-mail

◆2021年12月19日(日) チェコのクリスマス・ミサ曲 コンサート

() 参加します 参加人数 第一回 () 名
第二回 () 名

同伴者氏名

◆2022年1月13日(木) 予定 ホルプ先生講演会

参加 () 名

同伴者氏名

メールアドレスの登録をお願いします。

日本チェコ友好協会ではメールを通じて会員の皆様への迅速な情報提供、きめ細かいコミュニケーションを目指しています。つきましてはメールアドレスをお持ちの方は下記にてご連絡をお願い致します。(すでに登録済みの方は不要です。) メールでのご連絡: czfriend@outlook.jp まで